

自主学習のすすめ＜小学校 社会科(例)＞

1 タイトル

第4学年 「都道府県の位置と名前を覚えよう
～地方版図柄入り「ナンバープレート」を手がかりに～」

2 ねらい

- ・47都道府県の名称と位置を理解すること。
※各都道府県の特色と関連付けて、都道府県の名称と位置を覚えること
- ・地図帳や各種の資料で調べ、白地図にまとめること。

3 準備物等

- ・日本白地図（県境が分かるもの）
- ・地図帳
- ・色鉛筆
- ・資料「地方版図柄入りナンバープレート デザイン」
（地方版図柄入りナンバープレート参照先）
国土交通省HP > 報道・広報 >



富山県「地方版図柄入りナンバープレート」

添付資料 具体的デザイン（全国41図柄）よりPDF形式をダウンロード

4 活動の流れ・手順

（活動例1）

- ①「地方版図柄入りナンバープレート デザイン」（以下ナンバープレート）一覧を提示する。
※提示方法には、デジタルか紙媒体か、図柄一覧か一つずつかなどの工夫が考えられます。
- ②どんな図柄があるか自由に話し合わせ、分類させる。
- ③興味をもったナンバープレートを○つ選ばせ、その都道府県を白地図に色を塗らせる。
※白地図上余白にナンバープレートを描かせる、言葉で特徴を書かせるなどの工夫が考えられます。
- ④都道府県の位置が分からないときは、地図帳を使って調べさせる。
※都道府県名と位置を確かめながら、白地図にまとめる技能を身に付けることが大切です。

（活動例2）

- ①ナンバープレートから、特徴のある図柄の題材等を教師があらかじめ選んでおく。
例：キャラクター、特産物、自然、人物、建物など



これらの図柄が採用されているナンバープレートが実際にあります。

- ②選んでおいた図柄を提示し、ナンバープレート一覧からどの都道府県かを探し出させる。
- ③そのナンバープレートの都道府県を、白地図に色を塗らせる
※白地図上余白にナンバープレートを描かせる、言葉で特徴を書かせるなどの工夫が考えられます。（以下活動例1④と同じ）

5 備考

- ・ナンバープレートは、都道府県だけでなく「地域」もあります。（1つの県で複数のナンバープレートがあります。）その地域がどこの都道府県かを調べることも必要になる場合があります。
- ・第5学年、第6学年でも利用できます。
- ・都道府県の名称に用いる漢字については、第4学年までに指導することとなっています。国語科との連携を図りながら、漢字の表記に慣れるように配慮してください。
- ・すべての都道府県が図柄入りナンバープレートを登録されているわけではありません。